事業活動温暖化対策計画書 兼 実施状況等報告書

4 サ米日 守い () () () () () () () () () (1	事業者等の	概要
--	---	-------	----

氏名又は名称			社会	福祉法人	、伊南福	i社会				
代表者名	氏	名	杉本 幸治		役職名	理事	手長			
主たる事務所 の所在地										
主たる事業	大约	分類		Р	医療、福	私				
の分類	中分	分類	8 5	社会保険	食・社会福	福祉・介護事業				
主たる事業 の概要	特別	養護老人ホーム	、介護老人保健施	設、救護	施設、訪問	引看護ステーション (の運営			
		条例第12条第1	条例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第1号に該当する事業者							
制度に該当する		条例第12条第1	例第12条第1項第1号及び条例施行規則第4条第2項第2号に該当する事業者							
要件		条例第12条第1	条例第12条第1項第2号に該当する事業者							
		上記以外(任意提出)の事業者								
		基準年度実績	最終年度の目標	第一年	度報告	第二年度報告	第三年度報告			
原油換算エネル ギー使用量	k1	457. 94	449. 55							
エネルギー起源二酸 化炭素排出量	t- CO ₂	998. 28								
調整後 排出量	t- CO ₂	998. 28	980.00							
その他ガス 排出量合計	t- CO ₂									
自動車の台数	台	45								
自動車からの 排気ガス合計	t- CO ₂									

9	基準年度、	計型用間以	び報告対象年度
7.	泰连车 房。		/ / 郑青刈家年尽

基準年度	2022	年度	計画期間	2023	年度~	2025	年度
報告対象 年度		年度					

3 計画書(報告書)の公表方法等

ホームページ	駒ヶ根市赤穂3249番地4
印刷物の閲覧	社会福祉法人伊南福祉会 法人本部(介護老人保健施設フラワーハイツ内) 平日 午前9時~午後5時
その他	電話 0265-81-4070

4 温室効果ガスの排出の量の削減のための基本方針

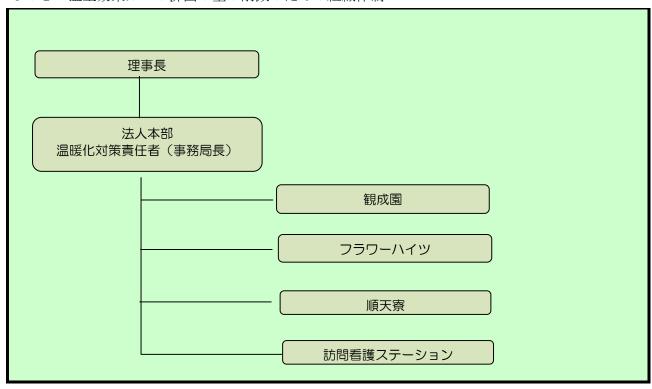
法人として、施設設備改修等において地球温暖化防止を意識した取組を率先して行うことにより、直接的な温室効果ガスの排出を抑制するほか、環境に配慮した施策の広がりによる間接的な抑制効果を期待する。

また、職員が地球温暖化防止に向けた温室効果ガス排出抑制等を意識することにより、法人全体の地球温暖化対策を始めとする環境保全活動に取り組むものとする。

2050ゼロカーボンに向けた中長期的な目標等

目標等の有無	無	目標年度	年度	度 削減目標		
削減計画 の概要						
イニシアチブ 参画状況		SBT 🗆		にネ100宣言 Action	□ その他	

5の1 温室効果ガスの排出の量の削減のための組織体制



5の2 温室効果ガスの排出の量の削減のための会議体等の名称及び開催頻度

毎月開催されている法人経営会議の年度当初及び年度中間の会議において検討する。

6の1 エネルギー起源二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

<u>6の1 エネル</u>	/ギー起源二酸化炭素	素の排出の量の	削減に	係る目標及び実績	頁		
基 準 年 度	基準排出量	998. 28	t-CO ₂	延床面積	13. 13	単位	+m²
2022 年度	調整後排出量	998. 28	t-CO ₂	基準原単位	76. 03	t-CO ₂ /	+m²
目標年度	目標排出量 (調整後排出量)	980. 00	t-CO ₂	目標原単位	74. 64	t-CO ₂ /	+m²
2025 年度	目標削減率	1.83	%	目標削減率	1.83	%	
目標設定に 関する説明	・設備更新時に省等・毎月のエネルギー	エネ指向の機種 一使用量を検証	を選定 Eし、節	し、エネルギー値 電対策を徹底して	使用量を削減 ていく。	する。	
第一年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
· 和 干及	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2023 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
2023 平反	削減率		%				
排出量等の 増減理由							
第二年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
71-172	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2024 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
2024 平及	削減率		%				
排出量等の 増減理由							
第三年度	排出量		t-CO ₂	延床面積		単位	
邓 →干戌	削減率		%	原単位		t-CO ₂ /	
2025 年度	調整後排出量		t-CO ₂	原単位削減率		%	
	削減率		%				
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由							

6の2エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出の量の削減に係る目標及び実績

基準年度	基準排出量	温室効果ガスの排出の量の削減に位 t-CO ₂	単位
2022 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 基準原単位	t-CO ₂ /
目標年度	目標排出量	t-CO₂ 目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	% 目標削減率	%
目標設定に 関する説明			
第一年度	排出量	t-CO ₂	単位
77 1/2	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2020 中/文	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第二年度	排出量	t-CO ₂	単位
州一 十区	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2024	削減率	%	
排出量等の 増減理由			
第三年度	排出量	t-CO ₂	単位
另二 十戌	削減率	% 原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	調整後排出量	t-CO ₂ 原単位削減率	%
2020	削減率	%	
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由			

6の3 自動車の使用に伴う二酸化炭素の排出の量の削減に係る目標及び実績

6の3 自動車	の使用に伴う二酸化炭	素の排出の量の削減に	1係る目標及び実績	
基 準 年 度		t-CO ₂		単位
2022 年度	調整後排出量	t t t t t t t t t t	基準原単位	t-CO ₂ /
目 標 年 度	目標排出量	t-CO ₂	目標原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	目標削減率	%	目標削減率	%
目標設定に 関する説明				
第一年度	排出量	t-C0 ₂		単位
分 十尺	調整後排出量	t CO ₂	原単位	t-CO ₂ /
2023 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第二年度	排出量	t-CO ₂		単位
初二 干及	調整後排出量	C CO2	原単位	t-CO ₂ /
2024 年度	削減率	%	原単位削減率	%
排出量等の 増減理由				
第三年度	排出量	t-CO ₂		単位
カー下区	調整後排出量	t CO2	原単位	t-CO ₂ /
2025 年度	削減率	%	原単位削減率	%
目標の達成状 況及び排出量 の増減理由				

7 重点対策の実施状況

段階	番号	対策名称	基準年度	実施予定	第一年度	第二年度	第三年度	備考
$I \sim \Pi$	I -1	燃料使用量等の定 期的な把握						
	I -2	エコドライブの励 行						
Ш	∭-1	次世代自動車の導 入計画						
IV	IV-1	次世代自動車の導 入						

8 排出の量の削減目標達成のための具体的な措置

					計画		状況
番号	区分	設備等	対策内容	実施予定 年度	削減見込量 (t-CO ₂)	実施 年度	推計削減量 (t-CO ₂)
1	エネ起	一般管理事項	主要設備の定期的な点検、清掃	2023~ 2025	13		
2	エネ起	一般管理事項	主要設備の保守計画の策定	2023~ 2025	2		
3	エネ起	空調機	設定温度、湿度の適正化	2023~ 2025	2		
4	エネ起	給湯・給排水	節水コマの設置	2023~ 2025	1		
5	エネ起	事務用機器	不要時電源0FFの徹底	2023~ 2025	0.28		
6							
7							
8							_
9							
10							

9 再生可能エネルギー源利用設備等の導入計画及び状況

再生可能エネルギー源	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
太陽光	kW	48	0			
水力	kW	0	0			
風力	kW	0	0			
バイオマス	kW	0	0			
太陽熱	kW	0	0			
その他	kW	0	0			
蓄電設備	kWh	0	0			

10 再生可能エネルギー電気等及びクレジットの利用の計画及び状況

種類	単位	基準年度	導入計画	第一年度	第二年度	第三年度
グリーンエネルギー証書(電力)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
グリーンエネルギー証書(熱)	GJ/年					
FIT非化石証書 非FIT非化石証書(再エネ指定)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					
Jークレジット	t-CO ₂ /年					
県が認証したクレジット (森林CO ₂ 吸収評価認証制度等)	t-CO ₂ /年					
再生可能エネルギー電気 (自家消費、PPA、自己託送等)	千kWh/年					
再生可能エネルギー電気 (小売電気事業者からの買電)	千kWh/年					
うち県内産	千kWh/年					

11 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素の排出実績

(所、t-CO₂)

工場等の規模 (原油換算エネル ギー使用量)	基準年度		第一年度		第二年度		第三年度	
	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量	工場等数	排出量
3,000k1以上								
1,500k1以上 3,000k1未満								
1,500kl未満	4	998. 28						
合計	4	998. 28						

12 県内の工場等におけるエネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガスの排出実績 $(t-CO_2)$

ガスの種類	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
非エネルギー起源 CO ₂				
CH ₄				
N_2O				
HFC				
PFC				
SF ₆				
NF_3				
合計				

13 次世代自動車の導入状況

(台)

自動車種別	基準年度	第一年度	第二年度	第三年度
プラグイン・ハイ ブリッド自動車				
電気自動車	1			
燃料電池自動車				
クリーンディーゼ ル自動車				
その他 (ハイブリッド等)				
合計	1	0	0	0
自動車総数	45			
次世代自動車導入 割合	2. 2			

14 交通対策状況

区分	実施内容
公共交通機関の利用促進	該当なし
自 転 車の利用促進	該当なし
来客者の交通対策 / 社 用 車 等 の 移 動 に 伴う取 組	該当なし
電気自動車用充電設 備 の 設 置 /電気自動車の導入	電気自動車を1台導入済み
物流の合理化	該当なし

15 環境配慮活動状況

10	永先 品总旧						
環境配盧活動		活動内容の詳細					
	界 現的應位期	実施内容					
	SDGs	長野県SDG s 登録制度へ登録している					
	TCFD提言	気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD) 支持を表明している					
	□ 環境マネジメントシス テム	環境マネジメントシステムを導入している					
		名称					
	グリーンボンド・ESG 投資	グリーンボンドを発行している又はESG投資を実施している					
	ZEB	の認証を取得している					
	ディマンド・リスポン ス(DR)	電気の需要の最適化に資する措置(上げDR・下げDR)を実施している					
	その他						

16 自由記載欄(特に重点的に取り組んだ内容やアピール事項等)

16 自田記載懶 (特に里点的に取り組んだ内容やアピール事項等) (実施済みの対策) 照明LED化、エコキュート、電気のデマンド管理、太陽光発電、電気自動車1台 以上を適切に管理運用し、これまで以上に省エネルギーを推進していく。

(今後の対策予定)

エネルギー消費の管理に注力していく。 エネルギー関連設備を適正に保守していくことで無駄なエネルギー消費を防ぐ。